

スタッフ紹介

Staff

お名前
松本 年史 (まつもと としふみ) さん
所属部署
給食科
趣味
映画・アニメ鑑賞

お名前
小寺 修平 (こてら しゅうへい) さん
所属部署
ハーモニー/デイケア部門科長代行
趣味
子供と一緒に遊ぶこと

私の仕事は、管理栄養士として患者様に栄養指導することです。食品関係の仕事に就きたいと考えたときに、一番人の役に立てそうな仕事が管理栄養士として病院に勤めることだと思ったので、今の仕事を選びました。

藤本病院の給食科では入院中もお食事を楽しんでいただけます。実際病気や治療により食欲が落ちている時「白ごはんやおかゆよりも麺類がいい」「おかげ一品を果物に変えてほしい」といったご要望には、治療に差し支えのない範囲で対応しています。食べたいものや苦手なものについては、私や他の管理栄養士にお伝えください。とはいえるあまり何でもご要望を聞いてしまうと、私が調理師さんに怒られてしまうので、お手柔らかにお願いします(笑)。

藤本病院の産後食

今回は当院の産後食を紹介します♪

コロナ禍でのお産で不安に思う事もあるかと思いますが、少しでも楽しんでもらえたらという思いで、調理師が腕をふるっています。

旬の食材を取り入れながら、様々な料理をお出ししています☆

15時のデザート♪

3月3日はひなまつり♪

料理にもお内裏様とお雛様がいます!

飾り切りで華やかに!

藤本病院
Fujimoto Hospital

午前診療 ●受付8:00~11:45 ●診療時間9:00~

夜間診 月・水・金 ●受付17:00~19:45 ●診療時間18:00~

関連施設

●サービス付き高齢者向け住宅シンフォニー
●居宅介護支援事業所 ●訪問看護ステーション



〒572-0838 大阪府寝屋川市八坂町2番3号
京阪本線 寝屋川市駅 徒歩5分

072-824-1212



お役立ち介護情報 part4 介護老人保健施設 老健(ろうけん)

今回は藤本病院の関連施設、介護老人保健施設ハーモニーの入所フロアのご紹介をさせていただきます。

老健(ろうけん)は医療、看護、介護、リハビリテーションから栄養まで、さまざまな専門職が多職種協働で、要介護状態・要支援状態にある利用者・家族が安心して自立した生活を続けられるよう支援する施設です。

藤本病院 関連施設 介護老人保健施設ハーモニー のご紹介

FLOOR
1

医療体制も万全のショートステイ (短期入所療養介護)をご利用頂けます!

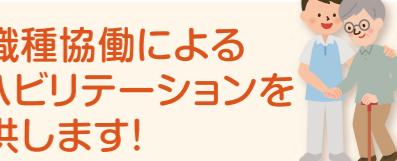
ハーモニーの短期入所療養介護は個別のリハビリテーション、医師や看護職による医療機能を活かした対応が可能です。たとえば**胃ろう管理**や**インスリン注射**、さらには**褥瘡**や**吸引処置**が必要な利用者の入所が可能です。



FLOOR
2

寝屋川市で認知症専門棟を有する唯一の老健です!

ハーモニーの2Fは**認知症専門棟**となっております。認知症に関する専門的な知識、技術の習得に向け、日々研修や勉強会を実施。また認知症実践者研修を修了した職員を中心に職員一同、利用者の安心・安全で「その人らしさ」に重点を置いたケアを目指しています。
※ショートステイも大歓迎です!



FLOOR
3

多職種協働による リハビリテーションを提供します!

ご本人様、ご家族様のニーズをしっかりと受け取り、心身機能の維持・改善や生活機能の低下予防を目的としたリハビリテーションを提供します。**動機・意欲、ご本人の価値観・個別性**を尊重し、在宅復帰支援に向け取り組んでいます。

各部門の取り組みやお役立ち情報など
スタッフブログ
HSB放送局にて
更新中!



藤本病院 関連施設



介護老人保健施設
ハーモニー



サービス付き高齢者向け住宅
シンフォニー



医療法人一祐会「介護老人保健施設ハーモニー」

藤本病院「リハビリ科」「訪問看護ステーション」

病院の患者様や介護施設の利用者様、在宅看護の患者様に対してリハビリテーションを提供するプロフェッショナルが理学療法士です。少子高齢化が進む日本において、自立した生活ができるようサポートをする理学療法士の仕事は、今後ますます重要性が高まるとしています。

今回は医療法人一祐会の介護老人保健施設「ハーモニー」と、藤本病院のリハビリ科、そして訪問看護ステーションから、それぞれ理学療法士として活躍している3人に集まってもらい、今の仕事に就いた経緯や部署間の連携、日頃感じている課題とそれを解決するために心がけていることについて話してもらいました。



杉本 泰彦
すぎもと やすひこ

杉本科長（リハビリ科）



竹歳 紀子
たけとし のりこ

竹歳科長（ハーモニー）



今川 裕二
いまがわ ゆうじ

今川主任（訪問看護ステーション）

杉 本 ここにいるメンバーは全員理学療法士ですが、皆さんはどうしてこの仕事に就こうと思ったんですか？

竹 歳 私はもともとスポーツ選手のトレーナーを目指して大学に入ったんです。でも勉強するうちに、理学療法士や作業療法士の存在を知り、スポーツ選手だけでなく、一般の方にもリハビリを提供する仕事に魅力を感じて、今の仕事に就くことにしたんです。

今 川 私はもともと眼鏡屋さんに勤めていたんですが、あまりに暇だったのですぐに辞めてしまったんです。何か手に職をつけないと、と考えた際に候補として思いついたのが看護師と理学療法士でした。両方とも専門課程のある学校の試験を受けたんですが、先に受かったのが理学療法士だったので、今この仕事をしています（笑）。

竹 歳 導かれたんですね（笑）。

今 川 そういうことにしておきます（笑）。杉本さんはなぜこの仕事に就いたんですか？

杉 本 祖母の脳卒中がきっかけでした。おばあちゃんっ子だったので、ショッちゅう病院に通っていたんですが、リハビリに付き添ううちに理学療法士の先生と話し込むようになって、そこでビビッときたんです。で、当時通っていた大学を辞めて、理学療法士になりました。

今 川 なかなか思い切りましたね。

杉 本 今にして思うとなんんですけど、理学療法士という仕事に関しても、藤本病院という職場に関しても、選んで正解だったと思っています。

竹 歳 私はリハビリを担当した人のその後の様子を聞ける機会があるのは、一祐会ならではの魅力だと思います。ハーモニー、訪問看護ステーション、藤本病院と部署は違っても、毎月全体ミーティングがったり、人員のローテーションがあたりして密に連携を取れていますから、情報交換が盛んなんですよね。

今 川 確かに。もともと訪問看護ステーションの患者様だった方がハーモニーに入所されると、「ご自宅がこういう間取りだから、こういうリハビリをしてあげて欲しい」といった話が、訪問看護ステーションの理学療法士からハーモニーの理学療法士に共有されることもありますしね。

杉 本 互いに顔が見える関係を作ることには力を入れていますよね。新人教育を全体でやったり、年に1回リハビリテーション職だけの交流の場を設けたり。おかげで職場は違っても一体感がある。

竹 歳 仕事をしていて、課題を感じる場面はありますか？

今 川 拒否傾向のある人に、どうやってリハビリを受け入れてもらうかはいつも悩まされますね。

竹 歳 私も同じです。どうしたらやる気になっていたらいいのかと思いません。

杉 本 一緒に運動への意識が高い人はすんなりリハビリを受け入れてくれますが、そうじゃない人には「もういいよ」と言われてしまったりして、正直やるせない気持ちになることもあります。

竹 歳 そういうときは、どうしていますか？

杉 本 ご家族やご本人との信頼関係をとても大切にしていますね。それがないと、根本的な問題が解決できないことが多いので。実際、以前担当した患者様で、運動機能は人一倍高いのになぜか外歩きをしてくれない方がいたんです。最初は原因が全くわからなかったんですが、**信頼関係ができていくうちに少しずつわかってきました。**

今 川 何が原因だったんですか？

杉 本 認知症の奥様を息子さんにお世話をもらっているから、自分だけ散歩をするわけにはいかない、ということだったんです。それならと奥様にデイサービスをおすすめして、ご自分の時間を確保してもらいました。

今 川 私もご家族やご本人の目的ときちんと寄り添うよう心がけていますね。結局のところ、私たちがやっているリハビリだけで目的に到達することはできませんから。

竹 歳 & 杉 本 そうですね。

藤本病院からのお知らせ

●4月1日より新人研修が始まります。



その様子は
Facebookでも
発信しています。

QRコード
「いいね」や「コメント」
お願いします。

●Instagram随時更新しています。

●陰圧コンテナ

熱等コロナウイルス感染症が疑われる患者様を陰圧室へ誘導し、抗原検査・PCR検査を行います。陰圧コンテナは、一般患者用と産婦人科患者用とがあります。院内にコロナウイルスを持ち込まないよう最善の配慮をしております。



●フジフェス

2021年度の開催は、コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。



信頼関係ができていくうちに少しずつわかってきました。

*写真は以前の様子です。